

会 議 録

会 議 名	平成 28 年度 第 5 回 目黒区環境審議会
日 時	平成 29 年 1 月 27 日 (金) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 15 分
会 場	目黒区総合庁舎本館地下 1 階 第 15・16 会議室
出 席 者	委員) 河野委員、関委員、松嶋委員、たぞえ委員、倉田委員、坂本委員、藤橋委員、 日比野委員、吉池委員、土方委員、松戸委員、原委員、若林委員、香月委員、 伊藤委員、高德委員、中島委員 合計 17 名
	区職員) 環境清掃部長、環境保全課長、清掃リサイクル課長、清掃事務所長 合計 4 名
傍 聴 者	有・ ■無
配 付 資 料	<p><b>(事前配付資料)</b></p> <p>資料 28 - 5 - 1 目黒区環境基本計画改定素案に対するパブリックコメントの 実施結果について (案)</p> <p>資料番号なし 平成 28 年度第 4 回目黒区環境審議会会議録</p> <p><b>(当日配付資料)</b></p> <p>資料 28 - 5 - 1 目黒区環境基本計画改定案について (案)</p> <p>資料 28 - 5 - 2 目黒区環境基本計画改定素案に対するパブリックコメントでの ご意見について</p> <p>資料 28 - 5 - 3 パブリックコメントの意見等を踏まえた主な変更内容について (案)</p> <p>資料 28 - 5 - 4 目黒区環境基本計画改定案 (案) (カラー版)</p> <p>資料 28 - 5 - 5 本日の議事についてのご意見</p> <p>参 考 資 料 今後の改定スケジュールについて</p> <p>資料番号なし 目黒区環境審議会委員名簿 (平成 28 年 6 月 1 日現在) &amp; 座席表</p>
会 議 次 第	<p>1 開 会</p> <p>2 議 題 (報告事項) 目黒区環境基本計画改定案について (案)</p> <p>3 その他</p> <p>4 閉 会</p>

<p>会議の結果 及び 主要な発言</p>	<p><b>1 開 会</b></p> <p>○環境保全課長</p> <p>(1) 出席者数及び定足数の確認</p> <p>(2) 傍聴者の確認</p> <p>(3) 配付資料の確認</p> <p><b>2 議題（報告事項）</b></p> <p><b>目黒区環境基本計画改定案について（案）</b></p> <p>○環境保全課長</p> <p>(資料 28-5-1～資料 28-5-4 に基づき、説明を行った。)</p> <p>○会長</p> <p>議論すべき対象は多岐にわたると思うが、図等の見せ方、文章表現についても良い案があればいただきたい。説明を踏まえて、意見・質問はあるか。</p> <p>○委員</p> <p>改定案（案）P.11 の「前計画と新計画の基本方針の整理」の図について、対応する線が入り組んでいて分かりにくい。結び付きをすっきりと分かりやすく表現できないか。</p> <p>○環境保全課長</p> <p>図の表現を分かりやすく工夫する。</p> <p>○委員</p> <p>P.36 の図について、二酸化硫黄の推移の掲載を外し PM2.5 の推移を追加した意図を教えてほしい。</p> <p>○環境保全課長</p> <p>二酸化硫黄は、平成 23 年度以降環境基準を達成しており、平成 26 年度で測定を終了している。PM2.5 は、平成 24 年度から新たに測定を開始しており、関心が高いと思われる項目のため追加した。</p> <p>○委員</p> <p>P.18 のグラフについて、目黒区の数値であることを明記すると分かりやすいのではないか。</p> <p>○委員</p> <p>各章題のページに素晴らしい写真が掲載されているが、場所が分かりづらい。場所名などを入れるとよいのではないか。</p> <p>○環境保全課長</p> <p>ご意見を踏まえて追加する。例えば P.1 の第 1 章のページは、林試の森公園の河津桜である。</p> <p>○委員</p> <p>資料 28-5-2 でパブリックコメントでの意見が整理されているが、具体的に改定案（案）の内容に影響した意見はあるか。意見との対応は分かるか。</p>
-------------------------------	---

<p>会議の結果 及び 主要な発言</p>	<p>○環境保全課長        いただいたご意見はできるだけ反映するよう努めた。例えば、P.2 は意見の 6 番、P.4 は意見の 9 番、46 番のご意見を反映した。</p> <p>○会長        パブリックコメントの意見 36 番では、非常に細かい数値が記載されており、計画にも反映されているが、数値の根拠はあるのか。</p> <p>○清掃リサイクル課長        具体的な数値は、一般廃棄物処理基本計画を引用したものである。一般廃棄物処理基本計画の値はある一時点のサンプル調査であり、推計も踏まえているため、ごみの組成分析の恒常的なものという理解ではない。計画にはご意見の主旨を踏まえて反映したが、今後誤解を生まないような表現に調整する予定である。</p> <p>○委員        事前配付資料では、パブリックコメントでの意見に対して対応区分を 1～7 まで整理しているが、公表の際には対応区分のみなのか、意見一つひとつに対して対応内容のコメントが追加されるのか。</p> <p>○環境保全課長        最終的には各意見に対応区分と区の考え方を示す予定だが、本日の時点では内容を調整中のため、ご意見のみの記載にしている。</p> <p>○委員        世田谷区環境基本計画を調べたが、エネルギーの地産地消について大きく取り上げて記載されている。目黒区で同じように取り入れるとなると課題もあるが、電力の小売が全面自由化されたこともあり、施策の目標 1-2「エネルギーを賢く使う暮らしの創造」の中でエネルギーの地産地消や自然由来エネルギーの利用などについて区民の思いを記載できないか。世田谷区では環境基本計画改定のための区民意識調査で、電力の小売が自由化された際の購入先を聞く設問があり、結果は貴重な資料と考えられる。世田谷区と目黒区は隣接しており、住宅地という点は似ている。こうした調査を盛り込むことも重要ではないか。</p> <p>○環境保全課長        P.21 で「再生可能エネルギーや省エネルギー設備等の導入促進」について記載しており、平成 21 年度から助成を行っている。東日本大震災時には、区民の関心も高く、申請が多かった。目黒区のような住宅地では、再生可能エネルギーや太陽光発電の活用が重要と考えられる。助成制度を工夫しているが、助成件数は伸び悩んでいるのが現状である。太陽光発電をどのように取り入れてもらうかの検討が重要と考えている。意識調査については、毎年度発行している環境報告書で行っているため、それを工夫していくことができると考えている。</p> <p>○委員        家庭用には、太陽光発電より太陽熱温水器の方が効率的で費用も安く、性能も充分である。電気だけ減らそうとしても進まないのではないかと。ガス利用を減らすことができれば、CO<sub>2</sub>排出量の削減効果が大きいと思う。</p>
-------------------------------	--

<p>会議の結果 及び 主要な発言</p>	<p>○環境保全課長 以前は太陽熱利用ソーラーシステムも助成の対象としていたが、申請がなかったため取りやめた。東京都も利用推奨しており、近年では機器も高性能になっているため、改めて動向を見極めていく。</p> <p>○委員 計画に掲載されている写真について、もう少し工夫できるのではないか。例えば、P. 22 の写真は環境配慮型道路かどうか分かりにくい。P. 25 の食品ロスの写真は解像度が低い。P. 41 のパンフレットは、内容が読めるようもう少し大きく掲載してはどうか。P. 42 のスーパーズ活動の写真は、ゼッケンの文言がはっきり写っているものはないか。P. 52 の「わたしが知る」の取組例は、「わたし」ではなく「みんな」が学んでいるように見える。個人が学習しているような別の写真はないか。</p> <p>○環境保全課長 P. 22 の写真については、保水性舗装であることを記載する。P. 25 の食品ロスの写真については、商品名が分からないよう粗くしている。他の写真についても、良いものがあれば差し替えを検討する。</p> <p>○会長 P. 41 の「知っていますか？近隣公害」パンフレットは裏面もあると思うが、裏面は掲載しないのか。</p> <p>○環境保全課長 パンフレットを発行しているという例示のため、全ページに掲載するかも含めて検討する。</p> <p>○委員 P. 24, 27 に 3R, 2R の説明があるが、リサイクルが後回しにされている印象を受ける。「リサイクルは必要だが、先に 2R に取組む」という主旨が分かる表現にできないか。P. 24 から P. 27 にかけて、トーンダウンしているように感じる。</p> <p>○清掃リサイクル課長 国の方針として 2R を重点的に進めることとしているため、目黒区でもやっている。目黒区では、リサイクルを他区に先駆けて取り組んできたため、これまでの成果もあり伸び代が 2R に比べると少ない。リサイクルのこれまでの実績を踏まえて歩みは止めないようしながらも、2R にさらに取り組んでいく必要があると考えている。ご指摘の記載については、表現を工夫する。</p> <p>○委員 巻末に用語の記載があり、該当ページが示されているのは分かりやすくてよいが、本文中にも「この用語に解説がある」と示すマークを入れる必要があるのではないか。</p> <p>○環境保全課長 ご指摘を踏まえて、マークを追加する。何度もマークがあると紙面が分かりにくくなるため、複数回使われている用語については初出にのみマークをつけることとする。</p> <p>○会長 3R の用語の初出は P. 27 か。良く知られている単語ではあるが、2R（リデュース・</p>
-------------------------------	--

<p>会議の結果 及び 主要な発言</p>	<p>リユース)のように説明があると分かりやすい。</p> <p>○委員 用語解説に3Rについて追加してもらえるとよい。</p> <p>○環境保全課長 ご指摘を踏まえて記載を追加する。</p> <p>○委員 パブリックコメントで、環境審議会のあり方について意見を出している。環境審議会と廃棄物減量等推進審議会を統合し、実効性ある区民参加の組織としていただきたい。また、目黒区では、羽田空港の機能強化による環境への影響という大きな問題が起ころうとしており、審議会としても計画に盛り込んでいく必要がある。パブリックコメントの対応区分では「困難」となっているが、どのような理由か。計画では環境や騒音への対策については記載されているが、「空の騒音」もどのように位置づけていくか重要な問題である。</p> <p>○環境保全課長 パブリックコメントのご意見69番にある2つの審議会については、根拠とする条例が異なり、役割分担をしているため、すぐに統合は難しいと考えている。また、羽田空港の機能強化については、不安に思う区民がいることも承知している。計画に取り上げるべきかは、審議会で議論していただく内容と考えている。しかし、羽田空港の機能強化は国の政策のため区としてはやむを得ないと考えており、説明など丁寧な対応を国に要望していく。</p> <p>○委員 環境審議会では、個別具体的なことは議題に取り上げないということか。</p> <p>○環境保全課長 審議会で議論したいということであれば議題とすることは可能だが、区ができることかどうか判断が必要である。</p> <p>○委員 自動車騒音や原発事故についても、国の自動車政策や発電政策に関わるものだが、計画に記載されている。羽田空港の問題も同じと考えられる。騒音の問題は避けて通ることはできず、計画に盛り込むことが必要と考える。</p> <p>○環境保全課長 生活環境はP.35からの基本方針4に位置づけている。騒音は公害の一つと考え、自動車騒音については測定や対策の検討などを行っているが、空の騒音は正確に感知できない部分がある。例えばヘリコプターの飛行は届出が不要なものがあるなど、区が扱うには難しいと考えている。羽田空港の騒音問題については、飛行機が飛び始めてからでは騒音の変化が分からないため、飛び始める前から音の測定をしてもらえるよう、区から国に要望している。国が公表した環境影響等に配慮した方策の中に、新しい騒音測定局の設置や、モニタリング結果の分かりやすい情報提供に取り組んでいく、という文言が盛り込まれているため、要望がある程度取り入れられていると認識している面もあり、今後も区として対応していくが、環境基本計画に直接盛り込む内容と</p>
-------------------------------	--

<p>会議の結果 及び 主要な発言</p>	<p>までは言えないと考えている。</p> <p>○委員 P. 45 に環境教育の記載があるが、所属する会社が目黒区エコプラザで出張授業を行っている。企業とも連携して環境教育を充実させることを検討いただきたい。</p> <p>また、P. 4 で「区としては、区内に生じる環境問題の把握について、直接的に確認するように努める」とあるが、「把握を確認する」ではなく、もっと積極的な表現にできないか。</p> <p>○環境保全課長 ご意見を踏まえて記載を検討する。企業の環境学習については、施策として記載するのは難しいが、連携を図るよう検討する。</p> <p>○委員 パブリックコメントの意見で、18 番に省エネルギー設備のある区内住宅の現況とあるが、区で把握しているか。</p> <p>○環境保全課長 助成以外の省エネルギー設備のある住宅については、区では把握できていない。</p> <p>○委員 パブリックコメントの意見 44 番に目黒川の桜並木について記載されているが、イルミネーションの件は計画に盛り込まれていないのか。</p> <p>○環境保全課長 目黒川の桜のイルミネーションについては、区が主催しているイベントではないため、基本的には関与していない。LED の設置は道路占用許可が必要なため、担当課が申請を審査して許可を出している。個別の案件のため、計画に盛り込むこと自体は難しいと考えている。</p> <p>○委員 12 月 19 日に開催された改定素案区民説明会に出席したが、桜の保全を訴える意見が多く、大きな問題だと感じた。区主催のイベントではないとしても、要望をどのように吸収するのか回答が必要ではないか。</p> <p>○環境保全課長 道路占用許可は環境部局の所管ではないため、所管課にご意見の内容を伝え、所管課で現場の確認等を行ったと聞いている。</p> <p>○委員 計画に記載されているサクラの保全の一環として、イルミネーションの件も対応する必要があるのではないか。</p> <p>○環境保全課長 区として必要な対応はするが、計画に記載するのではなく、個別施策として考えていく。</p> <p>○委員 パブリックコメントの意見 11 番で有害化学物質の低減について記載があり、対応区分が「5 今後の検討・研究課題」となっているが、これから大きな問題となるのでは</p>
-------------------------------	---

<p>会議の結果 及び 主要な発言</p>	<p>ないか。国の政策と絡むため難しいかもしれないが、新たな問題は先取りして計画に盛り込んでいく必要があるのではないか。</p> <p>○環境保全課長 P. 40 に記載している通り、東京都環境確保条例に基づき、個別に指導をしていく。区でも把握しており、届出を受けるなど適正管理を図っている。</p> <p>○委員 区内事業者への働きかけも積極的に行ってほしい。</p> <p>○環境保全課長 働きかけについても、P. 40 に記載している適正管理の中に含んでいると考えている。</p> <p>○委員 パブリックコメントの意見 38 番でめぐろ買い物ルールを区が支援するとあるが、区でも推進してほしい。</p> <p>○清掃リサイクル課長 区は、めぐろ買い物ルールを推進しており、より具体的な内容として、区が普及啓発を行い、事業者・区民が主体的に実践することを「支援する」と表現している。</p> <p>○委員 P. 39 に「区民が安全で安心な生活を営めるよう、(中略)放射性物質への対応を適切に進めていきます」とあるが、東京工業大学や自衛隊の原子力研究所のことも指しているのか。</p> <p>○環境保全課長 ご指摘の文章については、大学や自衛隊を指しているものではない。また、研究所は発電所ではなく、放射性物質を保有しているわけではない。</p> <p>○会長 このあたりで議論を締めたい。様々なご意見をいただいたが、事務局から確認事項はあるか。</p> <p>○環境保全課長 本日いただいた意見を踏まえて、区の最終的な計画を取りまとめていく。反映内容については、会長に確認していただく。</p> <p><b>3 その他</b></p> <p>○環境保全課長 委員の任期は平成 29 年 6 月 30 日までのため、7 月に委員の改選を予定している。改選の時期まで次回の審議会を開催しない場合は、本日が最後の審議会となることをご了承いただきたい。公募委員の方も、再度応募いただくことができるので、是非応募していただきたい。</p> <p>○会長 今年度最後の審議会のため、委員の皆様から一言ずつ意見や感想をいただきたい。(各委員から一言挨拶)</p>
-------------------------------	--

#### 4 閉会

○会長

本日の議事について意見や質問があれば、資料 28-5-5 に記入の上、2月3日（金）までに提出していただきたい。なお、改定案（案）については本日の議論で締めているため、意見を反映できないことを了承いただきたい。

以上で平成 28 年度第 5 回目黒区環境審議会を終了する。

以 上